

「天福函の相続と新氏族メシヤの推進」



基元節後は、国を建てて行く時であります。国のために、地域のために、多くの先人たちが神様の国を建てようと復活し、再臨協助をしながら、そして私たちが協助を得て共に成長しています。生霊体級の霊人体を完成して、天一国人に相応しい私に生まれ変わっていく時であります。基元節以降は、位置においては直接主管圏に入りました。墮落性を脱いで神様の聖殿となっていく歩みは、具体的にはカイン圏を愛しながら心情を復帰していくことです。氏族との関係性を取り戻し復帰していくために、還元祈願礼式なども行っています。越えられない自分の中の恩讐の壁を解かして一つにしていくために、また先祖も越えられなかった親子や兄弟の問題を一つにしていくために、祈願礼式を通して恨霊の力を弱めながら和合していくのであります。

新氏族メシヤを推進していく上で、最大の武器が八大教材・教本です。これは、お父様の遺言であり、お父様が霊界に行かれてからも大丈夫なように残して下さいました。霊界に行っても学ばなければならない教材・教本です。そして毎日先生と出会うのだとも言われています。私たちが神様の宮となり、神様の真の愛を相続して、み言と一つとなって氏族を動かし、地域を動かしていけるように出発していかなければなりません。それが国づくりの基台になっていきます。これからの100万名伝道は、家庭教会や氏族メシヤ教会が核となりながら、天運を動かす家庭となり、天の祝福を周辺に連結させる家庭を展開していくのであります。

天が指示を出されたものは、全部準備されています。お父様にメシヤの基台があったように、私たちが氏族メシヤとして基台となる人たちを真の愛を通して連結し、和合していく責任がありますので、日々訓読と祈りを捧げて、実践して臨んでいただきたいのであります。

神様が役事できる私になれるように、原理的に生きていけば発展して、神様の福を受けていけるようになります。しかし、原理から外れていけば蕩滅を受けてしまいます。これは基元節以降の生き方です。原理的に生きることは、天地人真の父母様に侍る忠孝の生活であります。親孝行の生活を捧げていけるように邁進していきましょう。

本教会の礼拝に初めて参加された方を心から歓迎いたします
 皆様と真の御父母様の祝福が共にありますよう。お祈り致します

- 1、お誕生日を迎えた食口の皆様、おめでとうございます。
 - 2、2013年伝道勝利のための50日路程が行われています。
 期間:2013年3月24日(日)～5月12日(日)【50日間】
 スローガン:「新氏族メシヤ活動の定着と爆発的伝道の出発！」
 - 3、祝福パネル展が行われました。
 4月16日(火)～4月18日(木) 場所:京都教会
 - 4、京都セミナー
 日時:4月27日(土)・28日(日) 場所:サン・アカデミー京都
 27日(1日目) 13:30～20:00 (13:00受付)
 28日(2日目) 10:00～16:00 (9:30受付)
 - 5、京都を愛する書写の会
 日時:4月23日(火) 10:30～ 場所:京都教会
 - 6、京都を愛する書写の会(亀岡)
 日時:4月25日(木) 10:30～ 場所:亀岡家庭文化センター
 - 7、つつじ浄火祭清平特別大役事京都教区ツアー
 日程:5月2日(木)～5/6(月)
 - 8、カップルセミナー
 日時:5月12日(日) 10:00～16:00
 場所:サン・アカデミー京都
 - 9、夫婦伝道講座
 日時:5月13日(月) 10:30～16:00
 場所:サン・アカデミー京都
 - 10、しあわせ講演会
 毎週金曜日 14:00～ 場所:サン・アカデミー京都
 - 11、教区全体特別精誠祈祷会
 毎週金曜日 21:00～
 - 12、神様摂理史の責任分担解放圏完成宣布教育
 日程:5/3(金)午後4時～5/7(火)正午
 5/17(金)午後4時～5/21(火)正午
 - 13、清平修練会
 4/26(金)～4/28(日)、5/3(金)～5/6(月)
- 2013天運相続つつじ浄火祭清平特別大役事**
 5/3(金)～5/6(月)
 全国食口連合礼拝(真のお母様主催)
 4600億絶対善霊と天使たちの総動員役事
 還元祈願聖火式、追加先祖解怨式、先祖祝福式、
 「天運相続・所願成就書」の恩恵及び所願成就祈祷会
- ☆ 霊肉界家庭出発修練会が下記の日程で行われます。
 6/7(金)～6/9(日)、6/21(金)～6/23(日)

【年頭標語】

天地人真の父母勝利解放完成時代

天地人真の父母勝利解放完成時代



京都教会

Holy Spirit Association For Unification
 of World Christianity Kyoto Church
 世界基督教統一神霊協会

教区長: 武藤 努 牧師

京都市右京区西院西高田町 6

Tel : 075-313-0539 / Fax : 075-325-2712

E-mail: son_e2013@angel.ocn.ne.jp

京都HP : <http://www.uckyoito.org/>

式次第



司会者：佐々木大作

開 会	司会者
黙 禱	全 体
※開会讃頌 聖歌 3 番	全 体
※敬 拝	全 体
※家庭盟誓	全 体
代表祈祷	
讃 頌	聖歌隊
み言訓読	全 体
映 像	『伝道教育の2大目標と10大指針』 阿部美樹 伝道教育局長	
	『真の父母様と摂理の最新動向』 徳野英治 会長	
※讃 頌 聖歌 27 番	全 体
※祝 禱	
※全体祈祷	全 体
教会音信	司会者
閉 会	司会者

～お願い～ ※印のある項目は、全員起立して進行いたします

『生めよ、殖えよ、地に満ちよ』

今週のみ言

神様が創世以降、多くの犠牲を払い、先生が一生を通して勝利の礼物として皆さんの家庭に残してあげた、最も貴重な氏族的メシヤです。神様が下さったこの氏族的メシヤ圏を、この上なく価値あるものとしなければならないのであって、軽んじてはいけません。

氏族的メシヤというのは、父母の位置なので、宿命的なものです。誰であっても適当に生きて霊界に行けば、墮落したアダムを中心として霊界に行ったすべての人たちが譏訴します。氏族的メシヤの使命を果たさなければ、人間始祖として使命を果たせなかったアダムとエバが問題ではありません。先祖たちが、「目の前で真の父母に侍り得る同時代に生きていながら、命令どおりに従わずに何をしていたのか」と言うのです。

先祖たちは、氏族的メシヤの使命がどれほど重要かをよく知っているのです。ですから、皆さんが、先生の話したとおりにきちんとやれば、その先祖たちが下りてきて協助してくれます。そのようになれば、自動的に解放されます。しかし、皆さんが活動しなければ、すべてのものが台無しになるのです。

先生は、父母、兄弟、親戚をすべて捨てて怨讐を愛さなければなりませんでしたが、今皆さんは、この保護圏内に入ってきたのです。以前は、み旨が分からずに自分の父母が反対しましたが、今ではそのような時代が過ぎていったので、反対していたその父母、兄弟を再び救って、天国に行ける道を開拓してあげるのが子女の道理です。しかし、先生は、そのようにできませんでした。そのような意味から見ると、皆さんは先生よりも福を受けたというのです。

重要なこととは何かというと、皆さんが一族を祝福することです。祝福を完了しなさいということです。一族結合時代が来ました。一族和合です。祝福を受ければ、一族が和合しなければなりません。原則がそうです。

(「氏族的メシヤと天一国創建」より)



統一運動

「圓母平愛 日本奨学生奨学証書授与式」を開催

天暦3月4日(陽暦4月13日)午後5時から、東京・渋谷の本部教会礼拝堂で、「圓母平愛 日本奨学生奨学証書授与式」が行われ、関東在住の奨学生約80名と父兄らが集まりました。

「圓母平愛財団」は、2011年8月16日に文鮮明師が設立を提唱した平和のビジョンを中心に真の愛の文化を定着していく非営利団体財団法人です。2012年9月15日に韓鶴子総裁のもとで設立委員会が構成され、創立総会を通して金玖河理事長を中心に理事と監査を選任後、第1期圓母平愛奨学事業などがスタート。2013年1月には韓国・文化観光省に財団法人登録を行い、2月7日に奨学生選抜及び奉仕賞の授賞者選定を終えました。2月20日には法人の出帆式も行っています。

安榮燮・対外協力局長の司会で始まった式典は、全体で天一国の歌を讃美した後、金満辰・第5地区長が代表祈祷。続いて徳野英治・日本統一教会会長が「統一教会の宝は二世であります」と語りながら、奨学生たちに対して「皆さん、立派な孝行息子、孝行娘になってください」と激励の辞を述べました。

基調講演として金萬皓・圓母平愛財団事務総長が財団の設立趣旨や人材像などを説明し、天一国を成す平和のリーダーとして、「主人意識」「挑戦精神」「世界市民意識」の三つを強調。「皆さんが平和のためのグローバルリーダーになってくれることを願います」と訴えました。

また、宋龍天・全国祝福家庭総連合会総会長からのメッセージでは、“孝”について旧約聖書の御言を引用しながら、「父母の心を理解してあげることが“孝”です」と語られ、奨学生たちが自分たちの親に感謝の拍手をすよう促す場面もありました。

大学生41名、高校生41名に奨学証書が授与された後、坂内和彦・西東京教区成和青年部長のリードで万歳三唱。宋総会長が祝禱し、全体で記念撮影をして閉会となりました。

